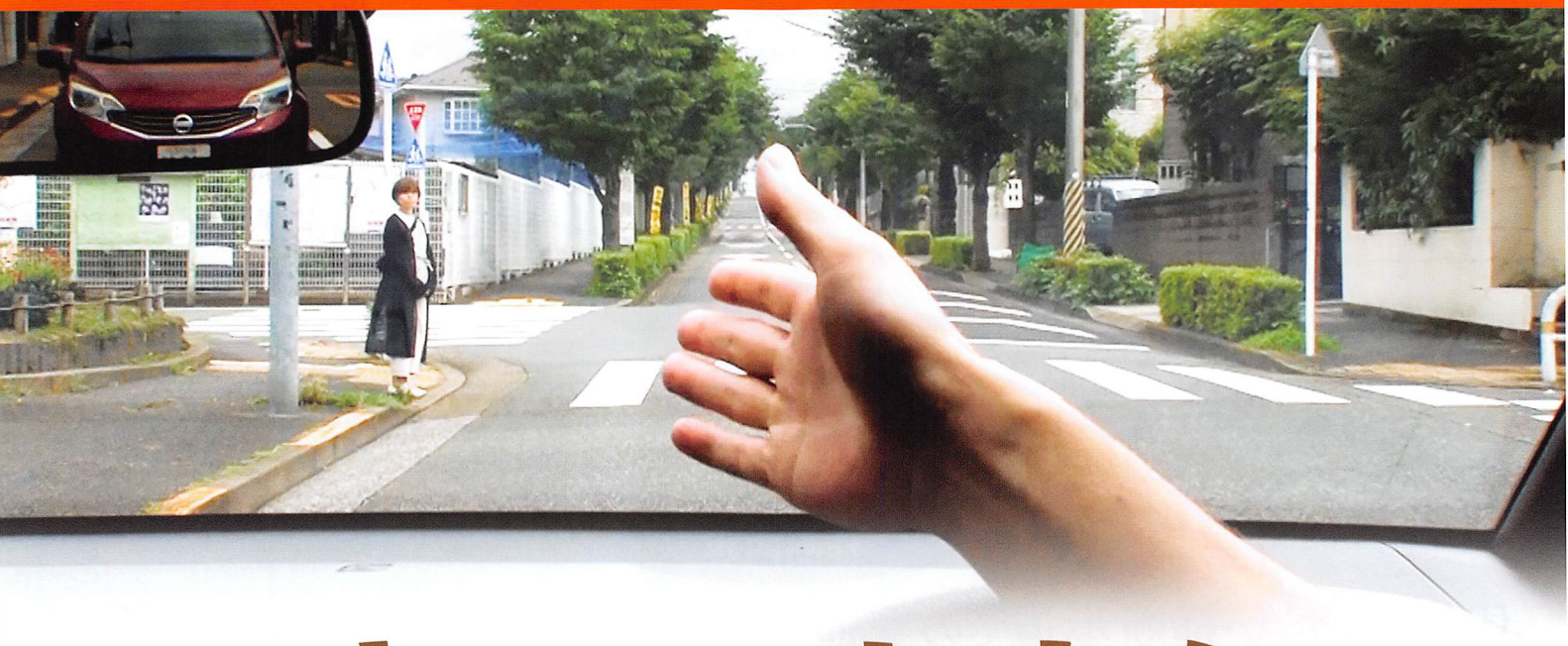
推薦：(一財)全日本交通安全協会



できていますか?
歩行者を守る運転

—横断歩道の交通ルールと事故事例から学ぶ—

マナーでなくルールです。

横断歩道は歩行者優先!

検証 横断歩道の一時停止率は?

ドライブレコーダーが記録した事故

ハイビームの上手な活用

高齢歩行者 右側からの横断事故

¥70,000(税別)DVD［本編19分｜字幕付｜16:9｜カラー］

字 ●このDVDには字幕付き映像も収録されています。 ●チャプターを選択して再生できます。

マナーでなくルールです。

横断歩道は歩行者優先！

できていますか？歩行者を守る運転

―横断歩道の交通ルールと事故事例から学ぶ―

作品のねらい

我が国は欧米諸国に比べ、交通事故死者数に占める「歩行中」の割合が高く、交通安全上の大きな課題となっています。私達ドライバーには、特に歩行者の安全確保を図ることが強く求められています。本作では「歩行者との事故を防ぐ」ことをテーマに、信号のない横断歩道での交通ルールと、実際に起きた歩行者事故の事例を見ていきます。

作品内容

信号機のない横断歩道での交通ルール

信号機のない横断歩道の脇に、横断しようする歩行者がいる場合、交通ルールでは車が停止して、歩行者に道を譲るべきです。でも実際のところはどうでしょうか。とある横断歩道を定点観測してみると、歩行者がいても止まらない車が――信号機のない横断歩道での徐行義務と停止義務について学びます。

❖事故事例1　信号機のある交差点

信号機のある交差点での左折時と右折時の歩行者との事故事例。
交差点を通行するときに、歩行者を見落とさないためのポイントを学びます。

❖事故事例2　突然現れる歩行者

渋滞車両や、停車中の車両など、他の車の陰から飛び出してくる歩行者との事故事例。突然現れる歩行者に対応するためのポイントを学びます。

❖事故事例3　夜間の事故

夜間、見えづらいなかで無理な横断をしてきた歩行者との事故事例。
安全な速度と、ハイビームの上手な活用について学びます。

❖事故事例4　高齢者との事故

歩行中の事故死者で特に多いのが高齢者の事故。本作では、車からみて道路右側から横断中の高齢者との事故事例を取り上げます。
高齢者に配慮した運転を学びます。

協力：東京都個人タクシー交通共済協同組合／東京都個人タクシー協同組合
ナレーション：北斗誓一　制作代表：斉藤健太郎　演出・脚本：遠山慎二　撮影・制作：市川任男
演出補：國友勇吾　制作応援：鈴木浩　北川帯寛　唐崎慎太郎　MA：尾崎達哉（プレーン）

お申し込み
お問合せ

㈱オプチカル　販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101